**被災市町村に対する府等からの支援状況**

**【人的支援】**

**■大阪府災害等応急対策実施要領及び大阪府受援・応援計画**（震度６弱以上の場合）

***(第1フェーズ3時間まで)～（第３フェーズ72時間まで）***

・地震発生　災害対策本部、地域連絡本部の設置

・緊急防災推進員は指定場所へ参集

（市町村、広域防災拠点、後方支援活動拠点等の初動体制確保）

・被災地の状況把握のため先遣隊の派遣を検討

・広域応援部隊等の要請・受入れ・支援の検討

・都道府県への派遣要請の検討

・市町村からの要求を受け、自衛隊への派遣要請

**■今回地震発生における府の対応**

**①　緊急防災推進員の配備（発災後、直ちに予め定められた市町村等へ参集）**

時間外に発災した場合、市町村の初動体制を支援するため、緊急防災推進員制度を設けている。今回の地震発生が通勤時間帯ということもあり、各市町村と府の連絡調整員として各市町に参集した。

**②　先遣隊の派遣（6月18日　9時10分）**

　　　　被災地の概括的被害の把握、各市の状況確認のため先遣隊2名を派遣。

**③　情報収集・現地連絡要員（リエゾン）を配置（6月19日～7月9日）**

　　　　被災３市（高槻市、茨木市、箕面市）に情報収集、ニーズ把握、府災害対策本部との連絡調整を行うため、要員を配置

**④　府のプッシュ型支援の実施（6月20日～22日）**

　　　　リエゾン等からの情報を受け、被害の大きい2市に対し、プッシュ型で各30名を派遣

**⑤　大阪府市長会・町村長会を通じた府内市町村への支援要請・派遣（6月25日～7月31日）**

**関西広域連合を通じた支援の要請・派遣（6月20日～7月6日）**

被災市からの要望に基づき、主に家屋被害認定調査の要員を派遣

**⑥　府(職員)のプル型支援の実施**

　　　　被災市からの要望に基づき、様々な業務への支援要員として派遣

**⑦　被災市町からの要請により専門職を派遣**

応急危険度判定士、医師、保健師、ケースワーカー等を派遣

（人的支援の内容）

・リエゾン派遣　　　　　　　　3市　　　延べ　７２名

・物資拠点の開設等　　　　　　1市　　　延べ　９０名

・問い合わせ対応等　　　　　　1市　　　延べ　６０名

・避難所対応　　　　　　　　　2市　　　延べ　４８名

・家屋被害認定調査　　　　　　5市　　　延べ９４３名

・り災証明発行支援　　　　　　4市　　　延べ９１８名

・被災建築物応急危険度判定　　6市町　　延べ７３３名

・保健・医療関係　　　　　　　3市町　　延べ　３６名

・教育関係　　　　　　　　　　2市　　　延べ１８３名

資料1－1

**【物的支援】**

・大阪府では、府と市町村とで大阪府域救援物資対策協議会を設置し、「大規模災害時における救援物資に関する今後の備蓄方針」（平成27年12月）を定め、市町村と府が1対１の割合を基本に、計画的に備蓄を進めている。

・大規模災害時は、市町村で備蓄している物資を被災者に提供したのち、プッシュ型で府からの備蓄物資が被災者に届くよう救援物資配送マニュアルで定めている。

**■今回地震発生における府の対応**

①　避難者数が少なかったことや既に市場が動いていたこともあり、プッシュ型の

物資支援ではなく、市町からの要請による（プル型）物資支援となった。

　②　被災市町において自ら物資を確保できたこともあり、各市町が協定先等から調達

できなかった物資について、府への支援要請が行われた。

（主な物的支援）

・ブルーシート　　　　　　　　　　　　　　　　　　　14,700枚

・ダンボールベット　　　　　　　　 　　　　　　　　　　189セット

・スポットクーラー（リース）　　　　　　　　　　　　　　63台

（企業の大阪府への無償提供）

　・ブルーシート（大阪府建設業協会）（6/28.29）　　　　　 5,360枚

　　　　　　　　　（大阪府中小建設業協会）（6/27.28.29）　　 660枚

　　　　　　　　　（大阪府建団連）（6/27.28.29）　　　　　　 250枚

（その他）

・災害活動車両（大阪ガス）への駐車場の確保（6/20から7/5）

　　　　　　　　　　　　　　　　　日本万国博覧会記念公園　　車両700台分

**【自衛隊の活動状況等】**

①災害派遣（知事が６月１８日１２時００分に派遣要請）

　・災害派遣活動期間：６月１８日～２６日（９日間）

　・実施部隊：第３師団等（延べ隊員数１１４５名、車両２８０両、航空機１２機）

　・主要活動：

　　　　給水支援　　　　吹田市、箕面市、高槻市　　約４０トン／２日間

　　　　入浴支援　　　　茨木市、高槻市　　　　　約８０００人／７日間

　　　　応急対策支援　　茨木市、高槻市　　　　　　　約９０件／６日間

②部隊撤収（知事が６月２６日２１：３０に撤収要請）

**＜参　考＞**

**【支援の状況（実績）】**

**≪人的支援≫**

**○現地連絡員、避難所運営、家屋被害認定調査、り災証明発行等の支援**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 派遣元 | 派遣先 | 人数（のべ） | 派遣期間 | 支援内容 |
| 大阪府 | 被災市 | 2名 | 6月18日 | 先遣隊 |
| 高槻市 | ２８名 | 6月19日～7月9日 | 現地連絡員 |
| 90名 | 6月20日～22日 | 物資拠点の開設等 |
| 130名 | 6月26日～7月8日 | り災証明発行支援 |
| 茨木市 | ３０名 | 6月19日～7月9日 | 現地連絡員 |
| 60名 | 6月21日～22日 | 問い合わせ対応等 |
| 30名 | 6月23日～25日 | 避難所対応等 |
| 127名 | 6月26日～7月8日 | り災証明発行支援 |
| 箕面市 | 14名 | ６月19日～７月２日 | 現地連絡員 |
| 府内市町村  （市長会・町村長会を通じて派遣） | 高槻市 | １０６名 | 6月25日～7月２７日 | 家屋被害認定調査 |
| ２３０名 | 6月26日～7月２４日 | り災証明発行支援 |
| 茨木市 | ４１６名 | 6月25日～7月２７日 | 家屋被害認定調査 |
| ２５２名 | 6月26日～7月２７日 | り災証明発行支援 |
| 箕面市 | 8名 | 6月25日～28日 | 家屋被害認定調査 |
| 枚方市 | 121名 | 6月26日～7月12日 | 家屋被害認定調査 |
| 23名 | 6月29日～7月12日 | り災証明発行支援 |
| 摂津市 | 48名 | 6月26日～7月8日 | 家屋被害認定調査 |
| 156名 | 6月26日～7月12日 | り災証明発行支援 |
| 29名 | 6月26日～7月12日 | 現地連絡業務 |
| 関西広域  連合 | 大阪府 | 38名 | 6月18日～7月6日 | 現地連絡業務 |
| ５名 | 6月20日～22日 | 家屋被害認定調査に係る助言 |
| 高槻市 | 8名 | 6月20日～23日 | 避難所対応等 |
| 4名 | 6月20日～23日 | 現地連絡業務 |
| 94名 | 6月25日～7月６日 | 家屋被害認定調査 |
| 茨木市 | 10名 | 6月20日～23日 | 避難所対応等 |
| 4名 | 6月20日～23日 | 現地連絡業務 |
| 113名 | 6月25日～7月6日 | 家屋被害認定調査 |
| 箕面市 | 26名 | 6月25日～7月2日 | 家屋被害認定調査 |
| 寝屋川市 | 2名 | 6月22日 | 家屋被害認定調査 |
| 鳥取県 | 寝屋川市 | 4名 | 6月23日～24日 | 家屋被害認定調査 |

**○専門職の派遣**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 派遣元 | | 派遣先 | 人数（のべ） | 派遣期間 | 支援内容 |
| 大阪府（健康医療部） | | 高槻市 | 4名 | 6月20日～21日 | 保健所機能の支援  （医師・保健師） |
| 3名 | 6月22日 | 避難所巡回相談（保健師） |
| 枚方市 | ５名 | 6月21日、22日、25日～27日 | 保健所支援（保健師） |
| 2名 | 6月22日、25日 | 保健所支援（事務） |
| 茨木市 | ８名 | 6月24日～28日 | こころのケア活動支援  （ケースワーカー） |
| 2名 | 6月29日 | 茨木市こころのケアセンター運営支援（ケースワーカー） |
| 12名 | 6月26日～29日 | 避難所巡回相談（保健師） |
| 大阪府（住宅まちづくり部） | 大阪府 | 大阪市 | 20名 | 6月19日～22日 | 被災建築物応急危険度判定 |
| 府内  市町村 | 178名 | 6月19日～24日 |
| 大阪府 | 高槻市 | 32名 | 6月23日～27日 | 被災建築物応急危険度判定 |
| 他府県  ・市 | 142名 | 6月20日～27日 |
| 民間 | 8名 | 6月21日～26日 |
| 大阪府 | 茨木市 | 29名 | 6月25日～28日 | 被災建築物応急危険度判定  （大阪府都市整備部9名含む） |
| 府内  市町村 | 93名 | 6月19日～28日 |
| 他府県  ・市 | 106名 | 6月19日～27日 |
| 民間 | 80名 | 6月21日～28日 |
| 大阪府 | 箕面市 | 2名 | 6月22日 | 被災建築物応急危険度判定 |
| 府内  市町村 | 2名 | 6月21日 |
| 民間 | 1名 | 6月22日 |
| 大阪府 | 摂津市 | 15名 | 6月22日～27日 | 被災建築物応急危険度判定 |
| 府内  市町村 | 14名 | 6月22日 |
| 大阪府 | 島本町 | 5名 | 6月23日、25日 | 被災宅地危険度判定 |
| 5名 | 6月19日～25日 | 被災建築物応急危険度判定 |
| 民間 | 1名 | 6月19日 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 派遣元 | | 派遣先 | 人数（のべ） | 派遣期間 | 支援内容 |
| 大阪府（教育庁） | 大阪府 | 高槻市 | １６名 | 6月21日～7月3日 | スクールカウンセラー派遣調整等（指導主事） |
| １９名 | 7月4日～7月31日 | 児童の学習指導、こころのケア等（常勤講師） |
| １７名 | 7月6日～7月31日 | 養護教諭の通常業務への支援、こころのケア等（養護助教諭） |
| 熊本県 | 6名 | 6月21日～22日 | 小中学校児童生徒の登下校時における安全指導の支援 |
| 兵庫県 | 1２３名 | 6月25日～7月２７日 | 不安を抱える子どもへの対応についての教員への助言等 |
| 大阪府 | 茨木市 | ２名 | 6月22日～25日 | 登下校時における安全指導への支援業務（指導主事） |

**≪物資等支援≫**

**○府からの提供（支援）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 物資内容 | 合計 | 備考（支援日、内訳等） |
| 豊中市 | ブルーシート | 500枚 | 6/19 |
| 吹田市 | ブルーシート | 1500枚 | 6/20：1000枚　6/26：500枚 |
| カラーコーン | 200本 | 6/26：100本　6/28：100本 |
| コーンバー | 200本 | 6/26：100本　6/28：100本 |
| 子ども用おむつ | 200ケース | 6/21：花王より無償提供 |
| 高槻市 | ブルーシート | 6300枚 | 6/19：300枚　6/20：3300枚  6/21：2700枚 |
| 段ボールベット | 100セット | 6/22 |
| 間仕切り | 5セット | 6/22 |
| スポットクーラー | 10台 | 6/23 |
| 弾性ストッキング | 250足 | 6/22：グンゼより無償提供 |
| 守口市 | ブルーシート | 500枚 | 6/19 |
| カラーコーン | 100本 | 6/26 |
| コーンバー | 100本 | 6/26 |
| 飲料水 | 32ケース | 6/20：コカコーラより無償提供 |
| 枚方市 | ブルーシート | 800枚 | 6/19：300枚　6/23：500枚 |
| スポットクーラー | 5台 | 6/22 |
| 扇風機 | 5台 | 6/22 |
| 弾性ストッキング | 250足 | 6/22：グンゼより無償提供 |
| 茨木市 | ブルーシート | 3700枚 | 6/19：800枚　6/22：400枚  6/23：1500枚 |
| アルファ化米 | 750食 | 6/19 |
| 段ボールベッド | 89セット | 6/20：54セット　6/22：35セット |
| 間仕切り | 5セット | 6/22 |
| スポットクーラー | 53台 | 6/22 |
| ゴミ袋 | 1600枚 | 6/23 |
| ロープ | 100本 | 6/23 |
| 土のう袋 | 1000枚 | 6/23 |
| ロープ | 60巻 | 6/25 |
| 箕面市 | ブルーシート | 600枚 | 6/20：100枚　6/22：500枚 |
| 摂津市 | ブルーシート | 600枚 | 6/19：200枚　6/22：400枚 |
| 四條畷市 | ブルーシート | 200枚 | 6/19：100枚　6/22：100枚 |
| 交野市 | ブルーシート | 計800枚 | 6/19：300枚　6/23：500枚 |